

議 事 録			
業務件名		須崎市公共下水道施設等運営事業	
日 時		令和 4 年 9 月 29 日（木）	自 13：30 ～ 至 14：30
出席者	須崎市建設課 4 名		
	須崎市環境保全課 1 名		
	須崎市農林水産課 2 名		
	（株）クリンパートナーズ須崎（以下 CPS） 6 名		
打合せ場所		須崎市役所	記録作成者 CPS
資料	・ 令和 4 年 8 月度すさき家パートナー会議資料（CPS）		
打合せ事項、対策・合意事項等			
令和 4 年 8 月度すさき家パートナー会議			
1.出席者を確認した。			
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番について			
・ 8 月度に確認すべきチェックリスト項番を示した。			
3.経営に関する業務			
・ 8 月度の財務状況を報告した。			
・ 8/18 新卒採用を目的としたリクルート活動として、CPS 社長を含む代表者にて須崎総合高校を訪問し、進路指導教員へ向けた会社概要、募集内容の説明を行い、会社パンフレットを提出した。			
・ 8/24 国環研及び高知高専にて、DHS 処理水を用いた調査・研究のためのサンプリングが行われた。			
4.汚水管渠			
・ 7/30 に日降水量 103.5mm を記録したため、8 月に入って、大雨後の巡視を実施した。			
・ 巡視にて、道路陥没の恐れがある箇所を確認した。緊急対応を必要とする異状は見られなかった。			
・ 道路陥没リスク及びその他面整備管渠について、14 人孔の巡視・点検を行った。			
・ 路面状況やマンホール本体及び管渠の劣化が見られたが、緊急を要する異状は見られなかった。			
5.雨水管渠			
・ 西糺排水区 8 箇所の圧力マンホール蓋の巡視を行い、二重構造蓋 1 箇所でガタツキを確認した。			
・ 須崎西部排水区 8 人孔の点検を行い、経年劣化が見られたが、緊急を要する異状はなかった。			
・ 8/8 道路陥没の恐れを伴う破損管の道路側溝への改築工事を行った。（修繕費充当）			
・ 8/23 管渠底部から噴出する浸入水の止水工事を行った。（修繕費充当）			
(次項へ続く)			

打合せ事項、対策・合意事項等	
・ 8/23 多ノ郷甲の圧力 MH 蓋ボルトガタツキの対応として、緩衝材の取付けを行った。 ・ 令和 4 年度の修繕・改築予定を説明した。	
6.終末処理場	
・ 7 月末の大雨の影響を受け、8 月に入って数日間は流入水量が多い状態であったが、月間値では、過去 5 年と比較して低めの値であった。 ・ 処理水質は全項目で基準値を満足する結果であった。 ・ 8 月は、脱水ケーキ 2,419kg が発生し、5,660kg 搬出した。 ・ 8 月は、緊急対応なし。 ・ 8/9 DHS 水質測定器のセンサー部品を交換したが、機能復旧せず、本体内部基板の部品を手配中。 ・ 8/16 自動火災報知設備法定点検を実施し、異常は見られなかった。次回点検は令和 5 年 2 月予定。 ・ 8/24 DHS 処理水分配槽内の汚泥堆積防止のため、ドレン弁が追加された。 ・ 8/26 手動であった DHS ろ床休止ローテーションのプログラムが変更され、制御操作が自動で行われるようになった。 ・ 修繕推奨している汚泥供給ポンプは、修繕対応による分解整備を行うこととなり、10/5 実施予定。	
7.クリーンセンター横浪	
・ 8 月は、7 月の降水量の影響を受け、月間処理水量が高い値となった。 ・ 放流水質は全項目で基準値を満足する結果であった。 ・ リサイクルプラザ 6/1 火災によって損傷した電気ケーブル類の復旧作業が継続されている。 ・ 浸出水処理施設 8 月は緊急対応なし。 ・ 浸出水処理施設 8/3 エアドライヤー吸込みダクト及びブロワ室屋外給気ファンダクトを清掃した。 ・ 浸出水処理施設 8/19 第一混和槽 pH 計のスケール落しを行った。 ・ 浸出水処理施設 ブロワ室給気ファンが絶縁低下によって運転不能となっており、室温上昇による除湿器・ブロワの運転負荷上昇に繋がり故障の原因となる恐れがあるため、早期修繕を推奨した。	
8.漁業集落排水処理施設	
・ 5 地区の対象施設について、8/13,25 に点検を行った。 ・ 池ノ浦処理施設の操作電源ブレーカー自動通報装置及び戸島処理区域の中継ポンプの見積もりを取得中である。	
9.雨水ポンプ場	
・ 8 月は点検計画の通り、各機場の月点検、週点検及び補機点検を行った。 ・ 9/19 台風 14 号通過後、各機場の巡回を行った。 ・ 10/6 各機場の消火器交換予定。	
10.その他連絡確認事項	
・ 次回すさき家パートナー会議は、10/20（木）13：30～の開催を予定する。	
(以上)	